

に該当する方。本人、配偶者、子供に所得制限あり。子供と別居の場合は6カ月以上経過後、同居でも対象となる特例あり。①単身世帯。②老人夫婦のみの世帯(配偶者も60歳以上)。③お年寄りと児童の世帯。④68歳で市民税非課税世帯の方。⑤69歳で本人の所得が一定額以下の方。

助成額 保険診療の自己負担額から一部負担金(医療費の1割または2割。負担上限を超えた額は申請により払い戻し)を除いた金額。

【詳細】 区役所(15階)の保健福祉サービス課か市役所の医療助成課 ☎(21)2887

酸素濃縮器などの電気料助成を受けよう

請求書などを郵送します。2月28日(金)までに助成金の請求をしてください。

対象 酸素濃縮器や人工呼吸器を使用しており、北海道から

電気料助成の認定を受けている方。

助成金額 1日の使用時間が12時間未満 月額千円、12時間以上 月額2千円。

申請 認定申請書と医師の証明のある助成金請求書、預金通帳のコピーを郵送。区役所で直接手続きをする場合は申請書、預金通帳、印鑑を持参してください。

【申請先・詳細】 区役所(15階)の地域保健課(ただし、東区は ☎(71)3211、南区は ☎(58)5211)

母(父)子家庭や寡婦への介護人派遣

対象 次の事由で日常生活に支障がある母(父)子家庭や寡婦(所得制限あり)。

- ①技能習得のための通学や就職活動
- ②疾病、出産、看護、学校行事などへの参加
- ③父子家庭などになりおむね6カ月以内で家事援助者がいない。

【申請先・詳細】 雪まつり実行委員会(市役所観光振興課内/15階) ☎(21)2376

【詳細】 児童企画課 ☎(21)2988

介護内容 児童の保育、食事の世話、身の回りの世話など。

【申請先・詳細】 区役所(15階)の保健福祉サービス課か市母子寡婦福祉センター ☎(63)3270へ 随時電話。

【詳細】 児童企画課 ☎(21)2988

さっぽろ雪まつり福祉開放

【期間】 2月4日(火)。

【会場】 雪まつり真駒内会場(自衛隊真駒内駐屯地内)。

【対象】 付き添いの同行が可能なお年寄り、幼児、身体の不自由な方。

【申込】 はがき(上欄必要事項と付き添い人の氏名、電話番号、自動車使用の有無を記入し、1月17日(金)(必着)までに郵送。

【申込先・詳細】 雪まつり実行委員会(市役所観光振興課内/15階) ☎(21)2376

在宅福祉サービス協会 協力員登録説明会・研修会

協力員は、高齢者・障害者などへの家事援助などを行う有償のボランティアです。その登録のための説明会と研修会を開催します。

【日時】 1月15日(水)。登録説明会 午前9時30分～11時30分。研修会 午前11時30分～午後4時40分。

【会場】 在宅福祉サービス協会(リンクページプラザ内/15階)。

【詳細】 在宅福祉サービス協会 ☎(27)4440

【健康】 精神療養講座

【テーマ】 統合失調症と遺伝。

【日時・会場】 1月18日(土)午後2時～4時。社会福祉総合センター(15階)。

【申込先・詳細】 中央健康づくりセンター(15階) ☎(56)8700

【詳細】 障害福祉課 ☎(21)2936

個別指導による効果的な運動

健康状態と運動機能を検査後、個別の運動、栄養指導で生活習慣病の改善などを目指します。

【初回測定】 1月22日(水)、23日(木)のいずれかを選択。午前8時45分～午後3時30分。

【個別指導】 1月24日(金)～3月25日(火)。

- ①火曜、②水曜、③木曜、④金曜、⑤木曜夜間。
- ①は午後2時10分～3時40分。⑤は午後6時30分～8時。

【会場】 中央健康づくりセンター。定員①～④は各2人、⑤は1人。

【費用】 1万8千円。健康度測定料が別途必要。

【申込】 1月14日(火)から電話。☎(先着)

広告欄

暮らし

福祉

健康